

[ 横浜市大倉山記念館 ]  
平成23年度業務報告及び収支決算  
[ 相鉄共同事業体 ]

- ※ 文中の事業欄において、  
●：主催事業。○：共催事業  
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、  
□：定量的指標。■：定性的指標  
を示します。

## 1 施設の概要

施設名	横浜市大倉山記念館
所在地	横浜市港北区大倉山二丁目10番1号
構造・規模	鉄筋コンクリート造3階地上、塔屋1階
敷地・延床面積	延床面積1,877,23 m <sup>2</sup> 管理区域面積：4,073m <sup>2</sup>
開館日	昭和59年10月（昭和7年建設）

## 2 指定管理者

団体名	相鉄 共同事業体
所在地	横浜市神奈川区栄町5番地1
代表者	株式会社相鉄エージェンシー 取締役社長 櫻木 政司郎
代表者設立年月日	昭和58年1月22日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

## 3 指定管理に係る業務総括

## (1) 基本的な方針の総括

年間稼働率は71%（前年比△2.5%）となり、震災後の使用控え等を考慮すれば高い水準での利用率であった。また、本年は第一期目の初年度であり、円滑な業務運営体制の確立を図り、かつ地域のシンボル及び市民の文化活動の拠点としての役割を担う運営と、歴史的建造物及び指定有形文化財である施設の保存と活用に積極的に取り組み、横浜市の文化形成に尽力しました。

(2) 23年度の業務の方針及び達成目標の総括

① 事業の総括

指定管理期間の1年目である当年度は、地域及び施設の特徴をよく把握し、地域との結びつきを深めことに努めました。そして、新たな地域コミュニティ形成を主眼に、従来からの事業の継続と、新規事業の実施に取り組みました。

② 運営の総括

運営にあたっての基本理念「①利用者本位の貸館業務②公共性・公平性の確保③官民協調体制の確立④利用者ニーズの把握と評価に基づくPDCAサイクルによる運営」を職員に徹底し実践しました。また、利用者団体との懇談会を開催し、意見・要望を聞き取り改善へと反映させました。

③ 管理の総括

施設及び設備については、日常点検・定期点検により不具合箇所の早期発見に努め修繕対応も円滑に処理しました。また、金銭・労務管理関係も問題なく推移し、個人情報につきましても規定に基づく取り扱いを行い問題ありませんでした。

④ その他の総括

収支バランスに大きく影響する撮影協力は目標20件に対し42件と上回りました。指定管理初年度ということで、すべての事案に不確定要素がありましたが、総体的に当初の目標は概ね達成できました。

4 業務の達成状況

(1) 事業について

ア 市民が文化芸術にふれる機会の提供について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①文化芸術の担い手の育成と住民相互の交流に寄与する事業の実施（主催事業）	①大倉山記念館・高校生ギャラリー&交流会 □年1回実施 ■施設スタッフ及び本社スタッフ、横浜市文化振興課職員も交えた懇親会を同時開催し、地域の方々の生の声を聴く機会とします。 ■来場者アンケート「満足」（4段階中2番目の評価）：70%以上	① 2/2日から5日 横浜北部地域の文化芸術活動における、次代の担い手となる高校生の日頃の成果の発表の場として、ギャラリーを活用した「大倉山記念館・高校生ギャラリー」を開催しました。	① □市内県立高校13校参加 □アンケート回収152件 ■満足度96,8%
② 地域の資源・資産を活用した文化事業の実施（主催事業）	②Podcastを学ぶ □年1回実施 ■将来的には地域の方々の手による情報発信	②「Podcastを学ぶ」は震災の影響で実施団体の協力が困難となったため、「シャッフルぬりえ」2	② ●「シャッフルぬりえ」の実施 □参加者 440名 □アンケート回収17件

<p>③地域の団体等との協働による文化事業の実施（共催事業）</p>	<p>プログラムへとつなげることを目指します。</p> <p><input type="checkbox"/> 情報発信の担い手育成：2名以上</p> <p>●ギャラリーアートジャム</p> <p>●第5回大倉山スプリングジャズフェスタ</p> <p><input type="checkbox"/> 年1回実施</p> <p>■来場者アンケート「満足」（4段階中2番目の評価）：70%以上</p> <p>●室内楽シリーズ</p> <p><input type="checkbox"/> 年1回実施</p> <p>■来場者アンケート「満足」（4段階中2番目の評価）：70%以上</p> <p>■地域の文化活動の活性化のため、地域の方々に愛される新たな共催事業としての位置付けを目指します。</p> <p>●おしえて！まちの先生</p> <p><input type="checkbox"/> 年1回実施</p> <p>■まちの先生同士の交流の場として、「まちの先生交流会」も開催します。</p> <p>■来場者アンケート「満足」（4段階中2番目の評価）：70%以上</p> <p>③大倉山講演会</p> <p><input type="checkbox"/> 年3回実施（4月・5月・6月）</p>	<p>日間、「タゴールの森学園」全5回に振り替え実施しました。</p> <p>ギャラリー空き対策地域商店会誘致</p> <p>第5回大倉山ジャズフェスタを開催。若手ジャズトランペット奏者、原明直他3名。</p> <p>港北区民交響楽団室内楽コンサートを7月・12月の2回開催しました。</p> <p>おしえて！まちの先生2/4・5で開催しました。集会室で20講座・ホールで7講座を実施。また、ロービーを交流の場としました。</p> <p>また、港北ボランティアガイドによる館内見学ツアーを実施。</p> <p>③大倉山講演会(精神文化研究所主催)</p> <p>4/16・5/21・6/18・7/16・11/4に開催しました。</p>	<p>■満足度93%</p> <p>●「タゴールの森学園」の実施</p> <p><input type="checkbox"/> 参加者 延べ人数 51名</p> <p>アートジャム</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者415名</p> <p>第5回大倉山スプリングジャズフェスタを開催</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者 80名</p> <p><input type="checkbox"/> アンケート回収30件</p> <p>■満足度 90%</p> <p>室内楽シリーズ</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者 各80名</p> <p><input type="checkbox"/> アンケート回収</p> <p>1回目 23件</p> <p>2回目 25件</p> <p>■満足度</p> <p>1回目 75%</p> <p>2回目 78%</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者 延べ855名</p> <p><input type="checkbox"/> アンケート回収524件</p> <p>■満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/> 見学者 187名</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 各80名</p>
------------------------------------	---	---	---

	<p>○第27回大倉山こどもフェスティバル □年1回実施（5月）</p> <p>○第27回大倉山秋の芸術祭 □年1回実施（11月）</p> <p>○小さな丘のメリークリスマス □年1回実施（12月）</p> <p>○第5回大倉山ドキュメンタリー映画祭 □年1回実施（2月） ■すべての共催事業において来場者アンケート「満足」（4段階中2番目の評価）：70%以上 ※アンケートは実行委員会と協議の上、実施。</p>	<p>第27回こどもフェスティバル 5/5開催しました。</p> <p>第27回大倉山秋の芸術祭は11/1～11/6まで開催。 また、小さな丘のメリークリスマスは12/11に開催しました。</p> <p>第5回大倉山ドキュメンタリー映画祭2/25・26開催しました。</p>	<p>こどもフェスティバル □入場者685名</p> <p>大倉山秋の芸術祭 □入場者延べ13,600名</p> <p>小さな丘のメリークリスマス □入場者1,097名</p> <p>大倉山ドキュメンタリー映画祭 □入場者444名 ■共催事業のアンケート調査は行いませでした。各実行委員会と協議し実施に向け調整いたします。</p>
--	--	---	---

イ 市民の文化芸術活動のための場の提供について

<p>[取組内容]</p> <p>①地域の文化活動団体への支援</p> <p>②利用者の利便性向上に向けての取組</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆共催事業の見直し ■共催団体との協働体制のもと、施設の特徴を活かした事業実施に努めます。 ■協働体制の見直しと再構築を図ります。現状の体制を見直し、実行委員会形式の自立した運営を目指します。</p> <p>◆ホールの空き状況の開示、利用料金の振込制度導入に向けてのヒアリング ■1か月先までのホール・ギャラリーの空き状況をウェブサイトに掲載し、</p>	<p>[実施内容]</p> <p>① 共催事業に関しては、共催団体と協議し、すべて実行委員会を立ち上げました、記念館側も会議等に積極的に参画し支援しました。</p> <p>② 毎月1日・15日2回ホームページにて空き状況を掲載。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>■各共催団体の実行委員会形式による運営が定着しました。</p>
--	--	--	--

	<p>定期更新により積極的に情報発信します。</p> <p>■施設利用料金の振込支払いに対応する仕組みづくりの準備として、定期的に利用があり、かつ、これまで適切に利用していただいている団体に対しヒアリングを実施します。</p> <p>□施設全体の年間利用率：1%向上</p>	<p>第1回利用者団体懇親会を1/20に開催しました。</p> <p>利用料金の振込支払・利用料金の割引制度の導入についての聞き取り等実施しました。</p>	<p>□参加数 5団体</p> <p>■他団体とも順次聞き取りを継続させていきます。</p> <p>現状、振込、割引については、強い要望はありませんでした。</p>
--	---	--	--

ウ 建物の特性を活かした施設の有効活用について

<p>[取組内容]</p> <p>①歴史的建造物としての価値の向上に寄与する取組</p> <p>②撮影・ロケの積極的な誘致</p>	<p>[達成指標]</p> <p>●大倉山記念館 オープンヘリテージ</p> <p>□年1回実施</p> <p>■来場者アンケート「満足」（4段階中2番目の評価）：70%以上</p> <p>◆撮影への協力体制</p> <p>撮影等への利用に積極的に協力し、施設の有効活用を図ります。</p> <p>□撮影協力：年間12件以上</p> <p>◆ロケ地コーディネート会社への積極的な情報の開示</p> <p>■過去に撮影実績のある制作会社やコーディネート会社に加え、新たなコーディネート会社に対しても積極的な情報提供と撮影誘致を行います。</p> <p>■撮影誘致用資料の制作と配布先リストを整備します。</p>	<p>[実施内容]</p> <p>① 大倉山記念館オープンヘリテージを開催</p> <p>創建80年のプレイベントとしサロントークとバックヤードツアーを実施しました。</p> <p>② 撮影への利用に積極的に協力し施設の有効活用を図りました。</p> <p>また、再利用へのアプローチと制作会社間担当者への口コミを依頼しました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>□入場者 50名</p> <p>□アンケート回収 49件</p> <p>■満足度 90%</p> <p>□撮影利用件数 43件</p>
---	--	--	--

エ 大倉山記念館及び文化芸術に関する情報の提供と関連事業への協力について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
--------	--------	--------	--------

<p>①パンフレット及びホームページによる情報発信</p>	<p>◆施設概要パンフレット制作 現状に即して、引き続きパンフレット及びウェブサイトによる大倉山記念館の概要紹介及び利用案内を行います。 ■利用者本位のデザインとなるよう、リニューアルを図ります。</p>	<p>①施設概要パンフレットを製作し概要紹介とり利用案内を行いました。</p>	<p>□3,000部製作</p>
<p>②大倉山記念館及び他施設の文化事業に関する情報の収集と提供</p>	<p>◆情報コーナーの拡充 大倉山記念館の毎月の催事情報を掲示・配布します。また、周辺施設の文化事業の情報を収集し、掲示・配布します。 ■自主事業・共催事業に関する情報の充実化を図ります。</p>	<p>②大倉山記念館の毎月の催事については、イベントスケジュールを発行し周辺施設とあわせ掲示・配布いたしました。</p>	<p>□毎月1,000部製作 ■自主事業・共催事業に関する情報の充実化をはかりました。（イベントスケジュールの発行・広報横浜こうほく版掲載・楽遊学・ヨコハマアートナビ掲載）</p>
<p>③関係機関等との連携によるPR活動</p>	<p>◆港北区区民活動支援センターでのPR活動 港北区役所4階にある港北区区民活動支援センターに働きかけを行い、センター内にて大倉山記念館の利用に関する手引きを配布するとともに、相談窓口における大倉山記念館の利用案内を推進することにより、区内の新規利用者の発掘に努めます。 ■区民活動支援センターにおける利用案内体制を確立します。</p>	<p>③港北区区民活動センター内にて、大倉山記念館の利用に関する手引きを配布するとともに、相談窓口における大倉山記念館の利用案内を推進し、区内の新規利用者の発掘に努めた。また同時に、区民活動支援センターにおける利用案内体制を確立しました。</p>	
<p>④歴史的建造物への興味喚起に向けての取組</p>	<p>◆配布用チラシ制作 横浜歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ）と連携し、歴史的建造物である大倉山</p>	<p>④歴史的建造物である大倉山記念館への関心・理解を深めるため、配布用チラシ</p>	<p>□5,000部製作</p>

<p>⑤ソーシャルメディアを活用した情報発信</p>	<p>記念館への関心・理解を深めることを目的として、配布用チラシ（A3サイズ）を制作し、一般見学者や総合学習授業で来館する小・中学生に配布していきます。</p> <p>■チラシの常備に努めます。</p> <p>◆ミクシイ/コミュニティ運営組織との協働</p> <p>現在、ミクシイ内で運営されている大倉山記念館コミュニティ（参加者331名）において、指定管理者として定期的な催事情報の提供、各種イベント参加者の募集、簡易なアンケート調査の依頼等を行うことにより、地域コミュニティとの協働に積極的に取り組みます。</p> <p>■ミクシイにおける催事情報提供体制を確立します。</p> <p>◆Twitter「スタッフのつぶやき」</p> <p>大倉山記念館の「今」を伝播する手法として、Twitterでスタッフの「つぶやき」を発信。本日の空き状況、事業のお知らせ、梅の開花情報や商店街のイベント情報、地域の文化活動に役立つ情報などをリアルタイムで発信し、施設への興味・認知・浸透・理解の向上に貢献します。</p> <p>□「つぶやき」：1日1回</p>	<p>（A3サイズ）を製作し一般見学者や総合学習授業で来館する小・中学生に配布しました。</p> <p>また、常備に努めました。</p> <p>⑤ミクシイにおいて、指定管理者として定期的な催事情報の提供、各種イベント参加者の募集を行うことにより、地域コミュニティとの協働に積極的に取り組み、ミクシイにおける催事情報提供体制を確立しました。</p> <p>大倉山記念館の「今」を伝播する手法として、Twitterでスタッフの「つぶやき」を発信。本日の空き状況、事業のお知らせ、梅の開花情報や商店街のイベント情報、地域の文化活動に役立つ情報などをリアルタイムで発信し、施設への興味・認知・浸透・理解の向上に貢献しました。</p>	<p>□1年間で約1600ツイート、フォロワー約400人となりました。</p>
----------------------------	--	--	---

	<p>以上。</p> <p>◆「大倉山記念館-公式Podcast」 著作権処理等を考慮した上で、施設や自主事業・共催事業などの紹介、出演者・スタッフへのインタビューなどを交え、情報発信することで施設への興味・認知・浸透・理解の向上に貢献します。また、自主事業「Podcastを学ぶ」により情報発信の担い手を育成し、地域の方々の手による地域情報発信プログラムへとつなげていきます。</p> <p><input type="checkbox"/>情報発信の担い手育成：2名以上</p> <p>◆Wi-Fi スポットの構築 回線事業者と連携してWi-Fi スポットを設置し、施設利用者が自由に使えるインターネット環境を提供。利用者が自らの言葉で大倉山記念館での体験について情報発信できる環境づくりに取り組みます。</p> <p>■可能な限り、施設内のあらゆる場所でインターネットが利用できる環境を構築します。</p>	<p>「大倉山記念館-公式Podcast」を学ぶは、実施にあたり協力いただく団体が、震災の影響で協力が困難となったため、「シャッフルぬりえ」・「タゴールの森学園」に振り替え実施しました。</p> <p>Wi-Fi スポットの構築については、回線事業者と協議を重ねましたが、建物の構造的な問題により断念しました。</p>	<p>●「シャッフルぬりえ」 <input type="checkbox"/>参加者 440名 <input type="checkbox"/>アンケート回収 17件 ■満足度 93%</p> <p>●「タゴールの森学園」 <input type="checkbox"/>延べ51名</p> <p>■館内電波障害あり物理的に実現不可</p>
--	---	---	--

オ その他について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①施設の有効活用に向けての新規プログラム導	◆ホールの稼働率に寄与する事業への取組	①ホールの稼働率に寄与する事業への取組	■貸館につき、冠婚葬祭での使用に制約があり「ステ



<p>入の検討</p>	<p>《ステージウエディング》 歴史的建造物のさらなる有効活用、地域振興と施設のPR活動に寄与する施策として、地域の施設や商店会との提携により、ホールを利用したステージウエディングの実施や記念撮影場の提供について検討を進めます。 ■潜在的ニーズの把握に努め、提携先の選定や実現に向けてのフィージビリティスタディを行います。</p>	<p>《ステージウエディング》 歴史的建造物のさらなる有効活用、地域振興と施設のPR活動に寄与する施策として、地域の施設や商店会との提携により、ホールを利用したステージウエディングの実施や記念撮影場の提供について検討を進め。潜在的ニーズの把握に努め、提携先の選定や実現に向けてのフィージビリティスタディを行います。</p>	<p>「ステージウエディング」実施は断念しました。 記念撮影等誘致を継続検討事項とします。</p>
-------------	---	---	---

(2) 運営について

ア 文化活動のための施設の提供について

<p>[取組内容] ①利用者ニーズに応じた柔軟な貸出業務</p>	<p>[達成指標] ◆開館について</p> <table border="1" data-bbox="558 1236 821 1960"> <tr> <td>開館日数</td> <td>345日</td> </tr> <tr> <td>開館時間</td> <td>9時～22時</td> </tr> <tr> <td>休館日</td> <td>施設点検日：14日間（月1日、10・12月は月2日） 年末年始：12/28～1/3 計6日間</td> </tr> </table> <p>◆利用料金について：別紙のとおり</p>	開館日数	345日	開館時間	9時～22時	休館日	施設点検日：14日間（月1日、10・12月は月2日） 年末年始：12/28～1/3 計6日間	<p>[実施内容] 開館について</p> <table border="1" data-bbox="890 1236 1114 2004"> <tr> <td>開館日数</td> <td>345日</td> </tr> <tr> <td>開館時間</td> <td>9時～22時</td> </tr> <tr> <td>休館日</td> <td>施設点検日：14日間（月1日、10・12月は月2日） 年末年始：12/28～1/3 計6日間</td> </tr> </table> <p>◆利用料金について：別</p>	開館日数	345日	開館時間	9時～22時	休館日	施設点検日：14日間（月1日、10・12月は月2日） 年末年始：12/28～1/3 計6日間	<p>[達成状況] ■計画通り</p>
開館日数	345日														
開館時間	9時～22時														
休館日	施設点検日：14日間（月1日、10・12月は月2日） 年末年始：12/28～1/3 計6日間														
開館日数	345日														
開館時間	9時～22時														
休館日	施設点検日：14日間（月1日、10・12月は月2日） 年末年始：12/28～1/3 計6日間														

	<p>◆利用者本位の貸出し業務の遂行、適切な貸出しシステムの構築と運用</p> <p>無事故・ノークレームを目標としますが、クレームがあった場合は迅速に対応し、利用者の満足度を高めることにより、更なる利用率アップにつなげます。</p> <p>全ての利用者が平等に、満足して文化活動ができる施設として、堅実な運営を行い、利用者から安定した支持を得られるよう努めます。</p> <p>①□クレーム数：0</p> <p>②■利用者アンケートの満足度指標：5段階中平均値4以上</p>	<p>紙のとおり</p> <p>◆利用者本位の貸出し業務の遂行、適切な貸出しシステムの構築と運用に努めた。</p> <p>無事故・ノークレームを目標としたが、事故もなくクレームも特段ありませでした。</p> <p>全ての利用者が平等に、満足して文化活動ができる施設として、堅実な運営を行い、利用者から安定した支持を得られるよう努めました。</p>	
--	--	---	--

イ 駐車場の運営について

<p>[取組内容]</p> <p>①安全確保と柔軟な運営管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆駐車場の運営</p> <p>安全に充分注意し、希望者ができるだけ駐車場を利用できるよう臨機応変に対応します。</p> <p>□無事故・ノークレーム</p>	<p>[実施内容]</p> <p>① 車場の運営</p> <p>安全に充分注意し、希望者ができるだけ駐車場を利用できるよう臨機応変に対応しました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>■クレームなし</p>
------------------------------------	---	---	------------------------------

ウ 利用促進及び利用者サービスの向上について

<p>[取組内容]</p> <p>①利用者ニーズに応じた優遇制度の導入</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆直前割引制度の導入、利用料金の振込制度導入に向けてのヒアリングの実施</p> <p>《直前割引》利用2週間前を経過した「ホール」「ギャラリー」について、利用料金を10%割</p>	<p>[実施内容]</p> <p>① 直前割引制度の導入、利用料金の振込制度導入に向けてのヒアリングを実施しました。</p> <p>《直前割引》利用2週間前を経過した「ホ</p>	<p>[達成状況]</p> <p>■利用者団体懇談会</p> <p>□参加団体 5団体</p> <p>利用者のご意見</p> <p>「ホール・ギャラリー」は利用にあたって準備が必要で直前割引はあまり、意味がない。</p>
---	---	---	--

	<p>引。</p> <p>《スタンプカード》利用率の比較的低い集会室について1区分利用毎にスタンプを1個押印し、15個たまると次回以降1区分の利用料金無料。</p> <p>■施設利用料金の振込支払いに対応する仕組みづくりの準備として、定期的に利用があり、かつ、これまで適切に利用していただいている団体に対しヒアリングを実施します。</p> <p>□施設全体の年間利用率：1%向上</p>	<p>ール」「ギャラリー」について、利用料金を10%割引。</p> <p>《スタンプカード》利用率の比較的低い集会室について1区分利用毎にスタンプを1個押印し、15個たまると次回以降1区分の利用料金無料。</p> <p>施設利用料金の振込支払いに対応する仕組みづくりの準備として、定期的に利用があり、かつ、これまで適切に利用していただいている団体に対しヒアリングを実施しました。</p>	<p>「利用料振込み」については、他館利用の場合を希望有、当記念館利用に場合は利用時払込ができるので、とくに強くは望まない。</p> <p>要望事項</p> <p>PAセットの導入（済）</p> <p>ギャラリー照明追加（済）</p> <p>生け花教室ゴミ処理（済）</p> <p>■利用者懇談会は団体を変えて継続実施します。</p> <p>□施設利用率の年間利用率0.5%向上</p> <p>第二集会室がホールの控室になっており、一般予約ができない、22年度は除いた稼働数値であった。23年度もこれを除くと74%になり、0.5%向上したことになりました。</p>
--	---	---	--

エ 組織的な施設運営について

<p>[取組内容]</p> <p>①適切な人材の配置</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆人材の配置について</p> <table border="1" data-bbox="517 1570 823 2049"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td>業務全体の統括責任者、対外折衝</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>3人</td> <td>文化事業企画実施、施設管理運営、施設維持管理</td> </tr> </tbody> </table>	項目	人数	備考	館長	1人	業務全体の統括責任者、対外折衝	職員	3人	文化事業企画実施、施設管理運営、施設維持管理	<p>[実施内容]</p> <p>人材の配置について</p> <table border="1" data-bbox="852 1570 1121 2049"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td>業務全体の統括責任者、対外折衝</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>4人</td> <td>文化事業企画実施、施設管理運営、施設維</td> </tr> </tbody> </table>	項目	人数	備考	館長	1人	業務全体の統括責任者、対外折衝	職員	4人	文化事業企画実施、施設管理運営、施設維	<p>[達成状況]</p> <p>□指定管理者初年度につき、職員1名（副館長）を配置館長不在時の責任ある対応に心掛けた。共催事業等を円滑に進行できました。</p>
項目	人数	備考																			
館長	1人	業務全体の統括責任者、対外折衝																			
職員	3人	文化事業企画実施、施設管理運営、施設維持管理																			
項目	人数	備考																			
館長	1人	業務全体の統括責任者、対外折衝																			
職員	4人	文化事業企画実施、施設管理運営、施設維																			

	受付 アル バイ ト	4 人							
	計	8 人							
②地域住民、地域の各種団体、関係機関等との連携体制の確立	◆勤務体制について 職員は原則的に週休2日の早番（8：45～17：15）2名、遅番（13：30～22：00）1名体制とし、業務に応じて勤務者数を増減し、スムーズな運営体制を図ります。 非常時に対応可能な人員を常時確保し、併発事故防止に努めます。			◆官民協調体制の確立 ステークホルダーである、区民・施設利用者・横浜市・当事業体の共益を目指した効率的な管理運営に努めます。行政のパートナーとして利用者満足度の向上に努め、得られた利益は様々な形で利用者に還元します。			■アンケート調査・利用者懇談会などで利用者のニーズを把握し、運営にフィードバックできる体制を構築します。		
	◆勤務体制について 職員は原則的に週休2日の早番（8：45～17：15）2名、遅番（13：30～22：00）2名体制とし、業務に応じて勤務者数を増減し、スムーズな運営体制を図りました。 非常時に対応可能な人員を常時確保し、併発事故防止に努め、官民協調体制の確立ステークホルダーである、区民・施設利用者・横浜市・当事業体の共益を目指した効率的な管理運営に努めました。行政のパートナーとして利用者満足度の向上に努め、得られた利益は様々な形で利用者に還元します。アンケート調査・利用者懇談会などで利用者のニーズを把握し、運営にフィードバックできる体制構築に努めました。			◆官民協調体制の確立 ステークホルダーである、区民・施設利用者・横浜市・当事業体の共益を目指した効率的な管理運営に努めました。行政のパートナーとして利用者満足度の向上に努め、得られた利益は様々な形で利用者に還元します。アンケート調査・利用者懇談会などで利用者のニーズを把握し、運営にフィードバックできる体制構築に努めました。			□勤務体制については、遅番1名を2名体制に変更して防犯とサービス向上を強化しました。		
	受付 アル バイ ト	4 人							
	計	9 人							

オ 施設見学等への対応

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①施設見学プログラムの検討	<p>◆小・中学生向け施設見学ツアープログラムの構築 港北区及び財団法人大倉精神文化研究所と連携しながら、地域の小・中学生に向けた事前予約制の施設見学ツアープログラムを構築します。</p> <p>□施設見学ツアー参加：4校</p>	①小・中学生向け施設見学ツアープログラムの構築 港北区及び財団法人大倉精神文化研究所と連携しながら、地域の小・中学生に向けた事前予約制の施設見学ツアープログラムを構築します。	■継続検討準備いたします。

カ その他

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①利用者懇談会の開催	<p>◆利用者懇談会 施設利用者団体等の代表者で構成する「利用者懇談会」を実施します。</p> <p>□年1回開催</p>	①施設利用者団体等の代表者で構成する「利用者懇談会」を実施しました。	□1/20、5団体による懇談会において要望意見の聞き取りを実施しました。
②運営サポーター制度の実施	<p>◆運営サポーター制度 原則として区内在住・在勤の18歳以上の方を対象に、主催事業をサポートしていただける登録制スタッフを公募します。</p> <p>□登録サポーター数：30名</p>		■初年度は当館自主事業の展開をよく吟味し、将来のサポート制度が要う効果を検証。継続課題としました。

(3) 管理について

ア 保守管理業務

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①施設・設備の適切な維持管理	<p>◆安全・安心できる施設の維持</p> <p>■「業務の基準」の設備等保守管理項目を遵守し、定</p>	安全・安心できる施設の維持 ①「業務の基準」の設備等保守管理項目を遵守	□定期的な施設点検：月

<p>②計画的な修繕の実施</p>	<p>期的な施設点検を実施します。また、必要に応じて緊急点検を実施します。</p> <p>□定期的な施設点検： 月1回</p> <p>□建築物点検マニュアル及び建築物定期報告に準拠した点検：年1回</p> <p>◆施設設備の予防保全</p> <p>■現状の把握、問題箇所の抽出、材料・部品等の調達先（メーカー等）の確立を行います。</p> <p>■更新された新設空調設備が瑕疵補修となる場合は、対応などについて調整を行います。</p> <p>□次年度以降の短期修繕計画策定及び5年間の中期計画を策定し、指定管理者予算分と市予算分とに分別した上で、市に対し提示します。</p>	<p>し、定期的な施設点検を実施します。また、必要に応じて緊急点検を実施しました。</p> <p>②施設設備の予防保全として、現状の把握、問題箇所の抽出、材料・部品等の調達先（メーカー等）の確立を行いました。また、更新された新設空調設備が瑕疵補修となる場合は、対応などについて調整を行いました。</p>	<p>1回実施しました。</p> <p>建築物点検マニュアルによる点検：9月</p> <p>建築物定期報告に準拠した点検：2月にそれぞれ実施しました。</p> <p>■設備月次自主点検にてその都度問題点は補修しました。電材や衛生部品については、メーカーを調べ調達先を確立しました。衛生部品については、不具合発生時即時対応できるよう、予備品を確保するようにしました。</p> <p>■空調機工事の瑕疵については、ホールドレン漏れ、室外機盤の浸水について対応依頼し調整しました。</p> <p>□次年度以降の短期修繕計画及び5年間の中期計画の策定は、検討のうえ24年度に提示いたします。</p>
-------------------	---	---	---

イ 文化財の保護

<p>[取組内容]</p> <p>①関係団体との連携</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆関係団体との連携による文化財の保護</p> <p>修繕の際は、歴史的資産の保全活用に関する調査研究やその成果の普及啓発に取り組む横浜市歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ）監修のもと、文化振興課及び教育委員会と協議を行い</p>	<p>[実施内容]</p> <p>①修繕の際は、歴史的資産の保全活用に関する調査研究やその成果の普及啓発に取り組む横浜市歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ）監修のもと、文化振興課及び教育委員会と協議を行いました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>■正面玄関外側戸当たり保護材取付けや各階トイレパーホルダー設置の際、文化振興課を通じて文化財課に確認を取りました。</p>
--------------------------------	---	--	--

	<p>ます。</p> <p>■修繕を実施する際は、横浜市歴史資産調査会(ヨコハマヘリテイジ) 監修のもと、その内容について可能な限り情報を開示します。</p>		
--	---	--	--

ウ 環境維持管理業務

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①良好な環境の維持</p>	<p>◆快適で安心できる環境の維持</p> <p>■「業務の基準」の清掃項目一覧及び清掃内容一覧を遵守し、日常・定期清掃を実施します。</p> <p>■美観の維持に取り組みます。</p> <p>■本社内に準じた業務の品質管理点検を実施し、特別清掃・日常清掃の計画を策定します。</p> <p>■改修を実施した場合、空気環境測定（VOC等含む）を実施します。また、現状の把握、問題箇所の抽出を行います。</p> <p>◆環境への配慮</p> <p>■環境に配慮し、廃棄物の発生抑制に努めます。</p> <p>■「ヨコハマ3R夢」等の市の施策や事業に協力します。</p>	<p>①快適で安心できる環境の維持するため、「業務の基準」の清掃項目一覧及び清掃内容一覧を遵守し、日常・定期清掃を実施し、美観の維持に取り組みました。また、本社内に準じた業務の品質管理点検を実施し、特別清掃・日常清掃の計画を策定しました。</p> <p>環境への配慮として、廃棄物の抑制に努めるため、「ヨコハマ3R夢」等の市の施策や事業に協力しました。</p>	<p>■日常清掃・定期清掃は予定どおり実施し美観を維持しました。</p> <p>□本社品質管理担当によるインスペクションを実施しました（2回）。計画は現行どおりで良いと判断しました。</p> <p>■空気環境測定を伴う改修はありませんでした。</p> <p>■裏紙の再利用の促進を実施しました。</p> <p>横浜市主催の廃棄物の研修会に参加しました。</p>

エ 保安警備業務

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①敷地内の巡回点検</p>	<p>◆利用者の安全・安心の確保</p> <p>事故、犯罪及び火災等を発生させないために、職員による定時巡回を実施し、職員不在となる時間帯は機械</p>	<p>①利用者の安全・安心の確保するため、事故、犯罪及び火災等を発生させないために、職員による定時巡回を実施し、職</p>	<p>■各利用区分終了毎に各集会室や共用部の定時巡回を実施しました。夜間は機械警備にて対応しました。</p>

	<p>警備を行います。また、現状の把握、危険箇所の抽出を行います。</p> <p>■危険箇所を職員間で共有できるよう、図式化（ハザードマップ作成等）を行います。</p> <p>■危険箇所に対し、自己防止対策を実施します。また、内容によっては、行政機関を含め関係者へ改善等を要請します。</p>	<p>員不在となる時間帯は機械警備を行いました。また、現状の把握、危険箇所の抽出を行いました。危険箇所は職員間で共有できるよう、図式化（ハザードマップ作成等）を行いました。危険箇所に対し、自己防止対策を実施しました。</p>	<p>■ハザードマップを作成いたしました。ハザードマップ作成の結果および利用者懇親会における聞き取りの結果、ホール入口段差や留魂礎碑の囲いに対する注意喚起対策を実施。また、閉館時には死角となりやすいトイレの扉を開放して退館するなど、事故防止に取り組みました。</p>
--	--	--	---

オ 公園管理業務

<p>[取組内容]</p> <p>①樹木・公園設備等の点検管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆良好な環境の維持</p> <p>■スタッフ一同、「業務の基準」の公園管理項目一覧を遵守します。</p> <p>■地域住民・行政機関・指定管理者の連携による景観づくりに取り組みます。</p> <p>■北部公園緑地事務所との連携により落葉処理等を行うため、打合せを実施します。</p>	<p>[実施内容]</p> <p>①良好な環境の維持すため、スタッフ一同、「業務の基準」の公園管理項目一覧を遵守し、地域住民・行政機関・指定管理者の連携による景観づくりに取り組みました。また、北部公園緑地事務所との連携により落葉処理等を行うため、打合せを実施しました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>■公園管理項目一覧を順守しました。また、公園事務所や商店街と連携して花壇の植え替えを実施しました。</p> <p>■落ち葉や高木管理など、公園事務所と打ち合わせを実施しました。</p>
-------------------------------------	--	--	---

カ その他の管理業務

<p>[取組内容]</p> <p>①防災等</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆災害対応体制の構築</p> <p>■消防計画書を作成します。</p> <p>■災害対応マニュアルを作成します。</p>	<p>[実施内容]</p> <p>①災害対応体制の構築するため、消防計画書や災害対応マニュアルを作成しました。また、自衛組織を結成</p>	<p>[達成状況]</p> <p>■計画どおり実施しました。</p>
---------------------------	---	---	------------------------------------



<p>②緊急時の対応</p>	<p>■自衛組織を結成し、日常の防火・防災に努めます。</p> <p>■催事の際は、避難導線の確保と喫煙場所の指導を行います。</p> <p>◆訓練の実施</p> <p>□消防訓練：年1回</p> <p>□防火・防災訓練：年2回</p>	<p>し、日常の防火・防災に努めました。催事の際は、避難導線の確保と喫煙場所の指導を行いました。</p> <p>訓練を実施しました。</p>	<p>□消防訓練：年1回</p> <p>□防火・防災訓練：年2回</p>
<p>③電気主任技術者の配置</p>	<p>◆連絡網の整備</p> <p>■緊急内容別に連絡網の整備を行います。（事故、犯罪、火災、設備故障など）</p> <p>■緊急時の連絡網を作成し、市へ提出します。</p> <p>◆緊急時の対応体制の構築</p> <p>■緊急時に迅速な現場対応ができるよう、近隣在住職員を確保します。</p> <p>■大規模災害等が発生した場合は、行政機関との協力を行っていけるよう取り組みます。</p> <p>◆自家用電気工作物の保安、監督</p> <p>■自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安監督業務を誠実にを行います。</p> <p>■自家用電気工作物が、人体に危害を及ぼしたり物件に損傷を与えたりしないよう維持します。</p>	<p>②緊急時の対応ができるよう連絡網を整備し、緊急内容別に連絡網の整備を行いました。緊急時の連絡網を作成し、市へ提出しました。緊急時の対応体制の構築として、緊急時に迅速な現場対応ができるよう、近隣在住職員を確保しました。大規模災害等が発生した場合は、行政機関との協力を行っていけるよう取り組みました。</p>	<p>■計画どおり実施しました。</p>
<p>④光熱水費の削減努力</p>	<p>◆光熱水費の削減に向けての取組</p> <p>■空調機の小まめな発停と温度管理を行います。照明電球などは、省エネ</p>	<p>③電気主任技術者の配置し、自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安監督業務を誠実に行いました。自家用電気工作物が、人体に危害を及ぼしたり物件に損傷を与えたりしないよう維持しました。</p> <p>④光熱水費の削減努力し、空調機の小まめな発停と温度管理を行い、照明電球などは、</p>	<p>□電気主任技術者による点検を2か月に1度実施した他、施設担当による自主点検を毎月実施いたしました。</p> <p>■破損したコンセントなど即ち修理し、利用者に危害を加えないようにしました。</p> <p>□空調については、夏場28℃冬場20℃となるよ</p>

	<p>タイプを採用します。</p> <p>■省エネ化を図る改修（修繕）計画案を策定します。</p>	<p>省エネタイプを採用しました。省</p>	<p>う運転温度を設定し、未使用の部屋を停止。他、給湯機の停止や照明間引きなど節電に取り組みました。ホール蛍光灯をLED化実施しました。また、省エネ化を図る改修（修繕）計画案を策定しました。</p>
--	---	------------------------	---

(4) その他について

ア PDCAサイクルの確実な運用

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①日報及び月報の作成・管理</p> <p>②業務計画書及び業務報告書の作成・管理</p> <p>④業務評価（自己評価の実施）</p>	<p>◆業務記録の整備</p> <p>■業務記録の適正な作成・保管を行うとともに、重要な件に関して随時報告を行います。</p> <p>■PDCAサイクルの推進とともに、重要な件に関して随時報告できる体制づくりに取り組みます。</p> <p>◆利用者のニーズや声を反映した業務計画の策定</p> <p>■利用者のニーズや声を反映したPDCAサイクルの推進とともに、重要な件に関して随時報告できる体制づくりに取り組みます。</p> <p>◆自己評価によるPDCAサイクルの確実な運用</p> <p>■日常業務の中におけるPDCAサイクルを推進し、長期的・短期的サイクルでの確実な対応ができるような体制を構築します。</p> <p>■利用者アンケートの結果や利用者の声を、常に自</p>	<p>①業務記録の整備として、業務記録の適正な作成・保管を行うとともに、重要な件に関して随時報告を行いました。また、PDCAサイクルの推進とともに、重要な件に関して随時報告できる体制づくりに取り組みました。</p> <p>②利用者のニーズや声を反映した業務計画の策定として、利用者のニーズや声を反映したPDCAサイクルの推進とともに、重要な件に関して随時報告できる体制づくりに取り組みました。</p> <p>④自己評価によるPDCAサイクルの確実な運用として、日常業務の中におけるPDCAサイクルを推進し、長期的・短期的サイクルでの確実な対応ができる</p>	<p>■計画通り実施しました。</p>

	己評価に反映させながら施設運営に取り組みます。	ような体制を構築しました。利用者アンケートの結果や利用者の声を、常に自己評価に反映させながら施設運営に取り組みました。	
--	-------------------------	---	--

イ その他の取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①保険及び損害賠償の取扱い</p> <p>②法令の遵守と個人情報保護</p>	<p>◆施設賠償責任保険への加入 利用者が安全・安心に利用できる施設であることを保証します。 □保険の適用事由となる事故が発生しないよう努めます。</p> <p>◆個人情報保護への取組 ■業務上使用する利用許可書・記入済みアンケート用紙・DM発送名簿等の取扱いについては細心の注意を払い、情報が外部へ漏洩しないよう徹底します。</p> <p>◆ウェブサイトでの情報公開 ■利用者からの意見・リクエストに対し、施設として取り組んだ結果を適宜ウェブサイトにて公開し利用者の満足度向上を目指します。 ■アンケート結果等から把握した利用者ニーズを真摯に受け止め、改善に向けて取り組んだ結果をウェブサイトにて公開します。</p>	<p>①施設賠償責任保険への加入し、利用者が安全・安心に利用できる施設であることを保証しました。</p> <p>②個人情報保護への取組として、業務上使用する利用許可書・記入済みアンケート用紙・DM発送名簿等の取扱いについては細心の注意を払い、情報が外部へ漏洩しないよう徹底しました。 ウェブサイトでの情報公開として、利用者からの意見・リクエストに対し、施設として取り組んだ結果を適宜ウェブサイトにて公開し利用者の満足度向上を目指します。 そして、アンケート結果等から把握した利用者ニーズを真摯に受け止め、改善に向けて取り組んだ結果をウェブサイトにて公開しました。</p>	<p>■保険適用事故発生無</p> <p>■PAの購入や当館発行の「イベントスケジュール」の商店街への配置などを、ツイッターなどで公開しました。</p>

<p>④市及び関係機関等との 連絡調整</p>	<p>◆協力・協調関係の構築</p> <p>■横浜市文化振興課、地域の市民団体、文化団体、区民活動支援センター、高等学校、商店街連合会、各関係機関等と定期的な情報交換を行い、協力・協調関係を築き、信頼関係を深め、地域との連携体制を確立します。</p> <p>特に財団法人大倉精神文化研究所及び北部公園緑地事務所とは緊密な関係を築き、施設の運営に支障がないよう務めます。</p> <p>■関係機関の連絡網を整備し、必要に応じて決定事項等を伝達する仕組みを構築します。</p> <p>□財団法人大倉精神文化研究所及び北部公園緑地事務所との連絡調整会議：毎月実施</p>	<p>④協力・協調関係の構築として、横浜市文化振興課、地域の市民団体、文化団体、区民活動支援センター、高等学校、商店街連合会、各関係機関等と定期的な情報交換を行い、協力・協調関係を築き、信頼関係を深め、地域との連携体制を確立しました。特に財団法人大倉精神文化研究所及び北部公園緑地事務所とは緊密な関係を築き、施設の運営に支障がないよう務めました。</p>	<p>■問題なく推移しました。</p>
<p>⑤その他</p>	<p>◆適切な許認可及び届出等</p> <p>■観梅期など多くの来場者が見込まれる期間においては、飲食物の販売等が予想されるため、責任を持って届出等を行います。</p> <p>■共催事業も含めて、必要となる届出等についての確に対処します。</p> <p>◆近隣対策</p> <p>■撮影協力時に、騒音や撮影行為等によって施設利用者や近隣住民に迷惑が及ぶことがないよう務めます。</p>	<p>⑤関係機関の連絡網を整備し、必要に応じて決定事項等を伝達する仕組みを構築しました。</p> <p>適切な許認可及び届出等として、観梅期など多くの来場者が見込まれる期間においては、飲食物の販売等が予想されるため、主催者には責任を持って届出等を行うよう指導しました。また共催事業においても必要となる届出等についての確に対処しました。</p> <p>近隣対策として、撮影協力時に、騒音や撮影行為等によって施設利用者や近隣住民に迷惑が及ぶことがないよう務めまし</p>	

	<p>■施設外観等を利用する撮影協力の際は、施設利用者及び近隣住民への事前説明を行います。</p>	た。	
--	---	----	--

ウ 収支について

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①コスト削減</p> <p>②収益向上に向けての取組</p>	<p>◆コスト削減への努力</p> <p>■無駄な光熱水費の削減と、業務効率化等による無駄なコストの削減に努めます。ただし、利用者の満足を阻害し、サービス低下につながるようなコストの削減はしません。</p> <p>■現状の把握に努め、次年度の達成指標を作成します。</p> <p>◆収益向上、適正な受益者負担の設定</p> <p>利用者ニーズを捉え、施設利用者の増加に努めます。特に利用の少ない夜間の集会室の稼働率を高め、収益の向上を図ります。</p> <p>□集会室の夜間区分についての年間利用率：1%向上</p>	<p>①コスト削減への努力として、利用者の満足を阻害し、サービス低下につながらない範囲で、無駄な光熱水費の削減と、業務効率化等による無駄なコストの削減に努めました。現状の把握に努め、次年度の達成指標を作成しました。</p> <p>②収益向上、適正な受益者負担の設定として、利用者ニーズを捉え、施設利用者の増加に努めました。特に利用の少ない夜間の集会室の稼働率を高め、収益の向上を図りました。</p>	<p>■空き部屋などの点灯・エアコン切忘れのチェックを励行しました。節電は利用者の理解のもと実施しました。</p>

利用状況等について

施設名	23年度	
	稼働率	利用者人数
ホール	100% (89%)	32,191人
ギャラリー	100%	30,991人

集会室	68,3%	81,642人
合計	71%	144,824人

※稼働率：日にち単位（時間帯単位）

## 5 収支決算額について

収支決算書

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差額	備考
収入				
指定管理料収入	25,800,000	25,800,000	0	
利用料金収入	13,000,000	12,358,275	▲641,725	
事業収入	450,000	238,000	▲212,000	
その他収入	4,070,000	5,387,360	1,317,360	
合計	43,320,000	43,783,635	463,635	

支出				
人件費	23,000,000	23,861,935	▲861,935	
管理費	13,000,000	11,469,831	1,530,169	
内訳	光熱水費（電気）	4,490,000	3,428,173	1,061,827
	光熱水費（水）	510,000	396,446	113,554
	施設管理費	6,050,000	6,549,924	▲499,924
	保守費	450,000	450,000	0
	修繕費	1,500,000	645,288	854,712
事業費	1,600,000	1,557,419	42,581	
事務費	2,400,000	2,875,269	▲475,269	
一般管理費	3,320,000	3,320,000	0	
合計	43,320,000	43,084,454	235,546	

収支計		699,181	699,181	
-----	--	---------	---------	--

## 別紙 自主事業実績一覧

## 1 市民が文化芸術にふれる機会の提供

○	実施時期	主催 共催	事業タイトル	会場	事業内容	入場料・受講料	入場者数 (見込者数)
1	7月・12月	主催	室内楽シリーズ	ホール	港北区市民公響楽 団による、室内楽 コンサート	無料	延べ160名 (延べ160名)
2	10月～2月	主催	タゴールの森学園	第10 集会室	タゴール生 150 年にちなんだ講	各1,000円	延べ51名 (延べ100名)
3	24/2/2～ 2/5	主催	高校生ギャラリー	ギャラ リー	横浜北地区県立高 等学校13校が日頃 の文化芸術作品を 展示	無料	延べ595名 (延べ200名)
4	24/2/4・5	主催	おしえてまちの先生	ホール 集会室 ロビー	港北区の「まちの 先生」体験講座を 開催 34の講座	無料～1,500円	延べ855名 (延べ200名)
5	24/3/3	主催	大倉山スプリングジ ャズフェスタ	ホール	原 明直カルテッ ト 若手ジャズトラン ペットによるコン サート	2,500円	80名 (延べ80名)
6	24/3/3・4	主催	シャッフルぬりえ	第10 集会室	iPadを用いた 供 向けワークショップ	無料	延べ440名 (延べ300名)

## 2 市民の文化芸術活動のための場の提供

○	実施時期	主催 共催	事業タイトル	会場	事業内容	入場料・受講料	入場者数 (見込者数)
1	5月	共催	供フェスティバル	全館	こどもの日に地域 の 供達に文化芸 術にふれる機会の 提供	無料	970名 (延べ1000名)
2	11月	共催	秋の芸術祭	全館	記念館利用者有 が相互親 と文化 芸術を発表	無料～2,000円	13,600名 (延べ10000名)
3	12月	共催	小さな丘のメリーク リスマス	ホール ギャラ	クリスマスを記念 館で過ごすイベン	無料	1,097名 (延べ800名)



				リー	ト、地元中学のボランティアも募る		
4	24/2	共催	ドキュメンタリー映画祭	ホール 集会室	自主制作のドキュメンタリー映画の上映	1,000円	444名 (延べ400名)
5	4・5・6・7・	共催	大倉山講演会	ホール	大倉精神文化研究所による講演	無料	320名 (延べ320名)

## 3 建物の特性を活かした施設の有効利用

○	実施時期	主催 共催	事業タイトル	会場	事業内容	入場料・受講料	入場者数 (見込者数)
1	10月	主催	オープンヘリテージ	ホール	横浜歴史資産調査会と連携、創建79年の当記念館への い入れを成するサロントークと 館内見学	無料	80名 (延べ80名)